

とよま公民館だより

2022

12月号

【発行】とよまコミュニティ運営協議会【住所】登米市登米町寺池目子待井 391
【TEL】(0220) 52-2316【FAX】(0220) 52-3657

次の世代へ“とよまの伝統芸能”

11月3日、13日に伝統芸能伝承館・森舞台にて「とよま伝統芸能伝承会」を、登米市教育委員会・(株)とよま振興公社共催のもと開催しました。おかげさまで、2日間で200人以上の方々に登米町の伝統芸能を観ていただくことができました。ご来場・ご出演・ご協力をいただきました皆様、本当にありがとうございました。

11月3日の第1部は『登米能（登米謡曲会）』謡や笛・鼓、舞いに会場が能独特の空気感に包まれました。昨年の伝統芸能体験会をきっかけに入会した新会員も、堂々たる身のこなしで橋弁慶を演じていました。



11月13日、第2部の初めに舞台上に登場した『とよま囃子（とよま山車まつり保存会）』では、登米中学校2・3年生18人にも参加してもらい、はねこや流し等お囃子7曲と木遣りを披露していただきました。

続いての『岡谷地南部神楽（同保存会）』でも、登米中学校2・3年生6人が崩しの舞（鶏舞）を元気に跳ね、保存会が演舞した迫力のある橋弁慶は、舞台狭しと演じられました。

ゲスト出演の『函南町登米会』は、静岡県から9時間かけて来ていただき、とよま囃子やとよま盆踊り唄、尺八演奏等を披露。一生懸命演奏・演舞されている姿はとても感動的で心に響きました。またぜひ、登米町へお越しください。お待ちしております。

今後も、登米町から伝統芸能・お祭りを無くさないための取組みを行っていきますので、ご支援・ご協力の程よろしく願いいたします。また、各団体では引き続き、新規メンバーを募集しておりますので、興味のある方は登米公民館までご連絡をお願いします。

子どもたちでにぎわう文化祭!

10月23日、登米公民館大集会室で「第49回とよま文化祭」を開催し、345名の方に来場いただきました。

幼稚園、こども園、小・中・高校、各団体の展示のほか、3年ぶりとなるチャリティーバザー(登米町五婦人団体)や軽トラ市、ハンドメイドワークショップ、ミニ縁日コーナー、eスポーツ大会など、子どもたちの姿も多く、大変賑わいました。

準備では、登米高等学校2・3年生17名に長机の移動やパネルの設置等のボランティア活動を、当日のミニ縁日コーナーでも3名が運営ボランティアで輪投げやストラックアウトを盛り上げてくれました。本当にありがとうございました!

また、講話会を同日午後1時30分から伊達宗弘氏を講師に迎え、「日本の国のかたち」～鎮守の杜と日本人の心の原風景～をテーマに講演していただきました。参加いただいた30名が、登米市の四季と観光の和歌など、皆さん熱心に聞き入っていました。



拍手が鳴り止まない芸能まつり!

11月6日、登米公民館大集会室で3年ぶりに「第9回とよま芸能ふれあいまつり」を行い、これまでにない320名の方々に来場いただきました。

今年初参加となった登米北上こども園を始め、登米小学校4年生によるとよま囃子、登米中学校2・3年生のよさこい、登米高等学校吹奏楽部のアツい演奏、今年度、登米文化協会に加入した宮野流の華麗な演舞等、17団体22演目が披露され、立ち見ができるほど大盛況でした。ご来場、ご出演ありがとうございました!



【臨時休館のお知らせ】



12月26日(月)は高圧受電設備修繕のため、停電となりますので臨時休館とさせていただきます。ご迷惑をお掛けしますが、よろしくお願いいたします。

